

会 議 等 結 果 報 告 書

会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	2 5
		決裁期日	平成 2 9 年 4 月 2 8 日
名 称	住民会長との町政懇談会		
日 時	平成 2 9 年 4 月 1 7 日 (月) 午後 1 時 3 0 分～午後 3 時 3 5 分		
場 所	消防 2 階大会議室		
出席者	住民会長 2 5 名 (別紙) 理事者：向山町長・田中副町長 課長職：藤田会計課長他 11 名 (別紙) 町民生活課自治推進班：野寺主幹、船引主査		
内 容	<p>司会：田中副町長</p> <p>○向山町長挨拶</p> <p>お忙しいなか、住民会長全員に参加していただいたことにお礼申し上げます。今年には新たに 9 名の住民会長に就任されたと聞きます。今後もよろしくお願い致します。</p> <p>今年には本町が開かれて 120 年目という記念すべき年を迎えました。予算については学校の改築など大きな事業が一定程度終了し、今年には予算規模もシンプルな予算を編成。限られた予算の中できめ細やかな予算執行を心がけて、町民の皆さんのサービス向上のためにもぜひ、実感していただけるような町づくりを取り進めたいと思っております。農業者・商業・工業についても経済が上向かない中で、新しい時代を見据えた活気を感じていただけるような事業に配慮したところです。特に北の大文字から来年の正月までの 1 年間、120 年の事業として一体的な事業を取り進めていきます。その中で住民の皆様にも活気を感じていただけるような事業を盛り込んだところです。</p> <p>上富良野町は協働のまちづくり推進し、健康づくり推進のまちを宣言している町であります。町民の皆さんが健康ではつらつとして暮らしていけるような環境整備に努めていきたいと思っております。</p> <p>そして、住民会長の皆さんは行政と町民の前線で活躍されていることから、対話も数多く持ちたいと考えておりますのでよろしくお願い致します。</p> <p>○課長職 (人事異動 2 名)、新規採用職員 (5 名) 紹介</p> <p>【議事】</p> <p>議題 1 平成 2 9 年度予算及び仕事の概要について</p> <p>説明者： 総務課財政管理班主幹より資料 1 に基づき説明</p>		

質問：上富良野町の予約型乗合タクシーは中富良野町で実施する内容と差がある。同じように調整できないか？（草分住民会長）

回答：上富良野町では 600 人を超える登録があり、利用者アンケートの結果では満足度が高くなっている。今年度、利用者アンケートを実施し、意見があれば内容を充実させたい。

議題 2 上富良野町第 6 次総合計画の策定について

説明者： 企画商工観光課長より資料 2 に基づき説明

質疑なし

議題 3 かみふらの 120 年関連事業について

説明者： 企画商工観光課長より資料 3 に基づき説明

質疑なし

議題 4 十勝岳ジオパーク（美瑛・上富良野エリア）構想の推進について

説明者： 企画商工観光課長より資料 4 に基づき説明

質疑なし

議題 5 住民会との協働作業による町道の環境美化活動について

説明者： 建設水道課長より資料 5 に基づき説明

質疑なし

議題 6 日の出公園内巡回路の通行見直しについて

説明者： 建設水道課長より資料 6 に基づき説明

併せて建設水道課で予定しているかみふらの 120 年記念「植樹祭」について説明。(株)ニトリより桜の木の助成を受けている。

質問： 120 年記念として桜を島津公園に植えるとのことだが、桜の名所にするためにも、河川敷に植えるなどして少しでも延長してほしい。（島津住民会長）

回答： (株)ニトリの協力を得て河川敷にも植えた経過があるが育ちが悪く、維持管理が難しい。延長については要検討。(建設水道課長)

議題 7 平成 29 年度住民会関係スポーツ事業について

説明者： 教育振興課長より資料 7 に基づき説明

質疑なし

議題 8 マイナンバーカード取得促進について

説明者： 町民生活課長より資料 8 に基づき説明

質問： 国や町ではマイナンバーカードの取得を町民に勧めているが、良いことばかり PR されて、「なりすまし」が発生しても保障することの記述はない。カードを持つことで住民の不利益となることはないか。また、カード発行に手数料は掛かるのか。（東中住民会長）

回答： 総務省が促進していることを町で PR している。すでに、税金の確定申告などで本人確認のため、マイナンバーカードや通知カードの提示をお願いしている。「なりすまし」などを心配される方も多いが、マイナポータルからオンラインで自分の個人情報の使用状

況を確認することも可能。現在、不利益となることはないが、不利益を生じているようであれば住民と相談したい。

カードの発行手数料は無料。役場の開庁時間外に住民票などの住基情報を取得できるので活用してほしい。(町民生活課長)

議題9 平成29年度まちづくり事業について

説明者： 町民生活課長より資料9に基づき説明

議題10 平成29年度広報広聴事業について

説明者： 町民生活課長より資料10に基づき説明

質問： 昨年度、町の広報紙が北海道の広報コンクールで特選を受賞している。十勝岳の噴火の歴史やジオパーク構想について書かれているので、町内外の方とのコミュニケーションツールとして活用するためにコピーして配布すると良いのでは。(島津住民会長)

回答： 北海道のコンクールでは特選を受賞し、現在は全国のコンクールに道より推薦されている。広報紙のコピーを配布することは可能なので必要であれば連絡いただきたい。(町民生活課長)

【その他】

住民会関連会議・イベント情報について

説明者：町民生活課長より資料11に基づき説明

質疑なし

(14時40分)

○意見交換

大町住民会長

- ・大町では自主防災組織として防災士を養成しているが、町で防災士の連合会的なものを組織してもらいたい。大町住民会では住民会長など役員が2年ごとに変更するため支援体制を1から構築することになるので、町内の防災士で横の連携が取れることが重要だと思う。
- ・3月25日に町内の全住民会が集まったの防災に関する情報交換会が行われた。実際に災害などが起きて避難する際は、さまざまな地区の住民が避難所に集まることになる。現在は住民会ごとに避難所を決めている部分もあるが、実際の災害を想定して避難所運営を再度検討し、防災士も連携を取れることが重要では。

副町長： 防災士は各住民会に1~3人配置し、町内には47~48人存在する。現在は研修会を年1回実施しているが、連絡協議会のような防災士同士が横のつながりを持てるような組織を作ることを計画している。

避難指示が出たときに自力で避難できない避難行動要支援者については、地域で助け合うための計画も立てているので、防災士を中心に行っていきたい。

東明住民会長

- ・住民会の防災士が辞めて後任を養成したいと考えているが、研修旅費などの

経費が掛かり、受講者本人の負担も大きい。防災士だけでなく防災マスターの制度もあったので活用したいが、防災士にこだわる必要はあるのか。

副町長： 防災士にこだわらず、防災についての啓蒙ができる体制であれば良い。中心となる防災士が責任を大きく持つことは考えておらず、地域の防災意識の向上のために中心になってもらいたい。負担を感じるのであれば町も支援するほか、防災マスターの活用なども相談したい。

東中住民会長

- ・ベベルイ川の近くの道道ふちに街灯をつけてもらいたい。中富良野には設置してある。
- ・東中小学校は特認校になったことから児童の人数が増えた。それに伴い学校を探してふらふら運転している人がいるので途中で案内看板を設置してほしい。

建設水道課長： 街灯については北海道に設置要請したい。

教育振興課長： 道道に設置する案内看板について北海道の許可が必要であり、景観を損なわないようにしなければならないので協議したい。

里仁住民会長：

- ・町道にサイクリングコースの案内がペイントされていて、外国の方が20～30人ほど走っている。マナーが悪く、接触事故もあったのでマナーを周知する案内看板を設置してほしい。

企画商工観光課長： サイクルペイントは富良野美瑛広域観光推進協議会の事業で周遊ルートとして整備したもの。海外からの観光客に対して、日本の交通ルールを周知するために案内標識を関係機関に要望して整備していきたい。観光客が農地に入るなど農作業に支障があれば、課題把握のためにも情報提供願いたい。

富原住民会長

- ・自転車がコースの往路と復路で走るタイミングが重なると道路の両脇に自転車が走っている状況になる。自動車は自転車を避けて道路の中央を走るようになってしまうので危険。片側車線を通る周回できるルートにならないか。

副町長： コースは試行的に行っていることもあり、富良野広域内でも同じ問題があると思うので、状況を検証しながら協議したい。

江幌住民会長

- ・今年、町内を巡回する犬の予防接種場所が変更になり、もとの場所より遠くなった人がいる。事前に住民会長へ周知してから変更してほしい。予防接種以外でも変更がある場合は事前に住民会と調整してほしい。

町民生活課長： こちらの不手際で事前に周知しなかったことをお詫びします。今後、会場の変更がある場合は住民会長と調整しながら変更していきたい。

日新住民会長

- ・夏の大雨災害の際に日新地区の避難所となっている日新公民館（寿の家）へ行っていましたが、避難所ではないと消防より説明され草分防災センターへ移動した。北海道からは豪雨災害時には砂防ダムがあるので避難所は公民館でいいのではといわれていた。
- ・富良野川の上流では砂防ダムなどの工事をしている。迂回路などもあったが道路に入っても良いのかわからなかった。町から土木現業所に看板を付けるなど要請してほしい。

副町長： 日新公民館は大雨の際は地滑りの危険性がある地区。町では泥流や河川の氾濫で避難所を別に設定しており、現在、避難所の見直しをしているところなので、有事の際にはどこに避難するのが適切なのか情報を共有しながら決めていきたい。

東明住民会長

- ・ペットボトルのラベルを外してゴミの日に出すようになっているが、周知はされているか。
- ・町内会費から支払われるものの30%が寄付金（日本赤十字社へなど）になっている。それでいて、寄付した団体からは収支報告もない。福祉に関する部分については町でみてもらえないか。

町民生活課長： ペットボトルの件については4月から開始したので現在はラベルが付いたままでも回収しているが、排出の仕方を徹底する予定。防災行政無線や広報紙での周知のほか、転入者にはゴミカレンダーと一緒にチラシを渡して個別に周知している。住民の皆さんからも問い合わせがあり、仕組みが変わったのだから町でもペットボトルの回収は厳しくしてほしいという声もあるため、各住民会長とも地区の状況を聞き取りするとともに、住民の皆さんにもペットボトルの排出を見守ってほしい。

町内会費からの拠出金については地域の意見をもらいながら調整したい。

大町住民会長

- ・一般ごみを入れるゴミ袋の価格は105円。これは高いのか、安いのか。

町民生活課長： 富良野広域ではゴミ袋に支払われるお金はゴミ処理の手数料としていただいております、ゴミ処理に掛かる経費の1/3を町民に負担していただいている。他の市町村と比べると高い設定。

大町住民会長

- ・3ケタの価格は上富良野だけ。上富良野町は一般ごみに枝や草を入れて燃やしているが、富良野市では枝は無料で回収されている。草を透明な袋に入れるだけでもかなり負担の軽減になる。

町民生活課長： ゴミの分別や収集について草木の件は勉強して検討する。

副町長： 富良野市からの情報では、市民から細かくゴミを分別するのではな

く、自己負担が増えてもおおざっぱにゴミを排出できるほうがいいという意見も出ているとのこと。上富良野町では現状のままで行きたい。

東中住民会長

- ・倍本地区では防衛省による広幅水路（ヌノッペ幹線）の工事が行われたが、以前のものではなかった水害が発生した。工事の際には町民の意見も受けてもらえなかった。このままでは、災害が再発するのでやり直しを要望したい。

副町長： 土地改良区の事業であるので確認したい。

○向山町長挨拶

本日は大変忙しいところお集まりいただきありがとうございます。

日常の暮らしの中で感じていたことを率直に話し合うことができました。さっそく、行政執行の中で生かしていきたいと感じているところです。

3/27 に上富良野駐屯地に新しい部隊ができました。実員で120名ほどの隊員が増となり、人口減少を食い止めるには有効ということをお知らせします。

来年、3月には交通死亡事故ゼロ3,000日を迎える予定です。今は入学したばかりの児童が歩いて登校していることから、住民会長の皆さんの活躍が交通安全への貢献につながっています。交通安全には最大のご配慮をお願いして閉会とします。

《閉会》

(15時35分)

町政懇談会終了後、同会場で15時40分から消防後援会総会、16時30分から住民会長連合会総会を開催。